

今月下旬に「カレーグランプリ」

# 兵庫大 牛すじカレーで挑戦

## 学生らが市長招き試食会



大学対抗グランプリに出品する兵庫大のカレーとピクルスを試食する岡田康裕市長(左)と河野真学長(中央)＝いずれも加古川市平岡町新在家

### 加古川

兵庫大(加古川市平岡町新在家)の健康科学部栄養マネジメント学科の学生たちが、今月下旬に宝塚阪急(宝塚市栄町2)である大学対抗のカレーグランプリに、昨年引き続き「加古川和牛の牛すじカレー」で挑戦する。兵庫大で9日、加古川市の岡田康裕市長を招いた試食会が行われ、太鼓判をもらった。

今年で3回目。兵庫県と大阪府の9大学が各2日間出店し、レトルトとテイク

アウトメニューの総売上高でグランプリを決める。

兵庫大は前回にレトルトとテイクアウトで計790食を売り上げた加古川和牛の牛すじカレーで挑む。今回はテイクアウトに、枝豆やパプリカなど稲美町の野菜を地元の「キング醸造」の酢で漬けたピクルスを添える。

試食会には岡田市長と河

野真学長が出席。岡田市長は「牛すじがとろとろで最高。絶対にウケる」と絶賛。カレーとピクルス両方の開発に関わった3年田中柚衣さん(21)は「カラフルでシソの風味が効いたピクルスはカレーにぴったり」と自信をのぞかせる。

カレーグランプリ開催は23～28日の午前11時～午後6時。兵庫大は25、26日に



加古川和牛の牛すじカレー

出店する。(増井哲夫)